

第29回 日本脳低温療法・体温管理学会

プログラム

〈1日目：7月4日（土曜日）〉

13：00～14：00 幹事会

14：00～14：05 開会のご挨拶

14：05～15：05 教育セッション

脳低温療法の事始め

座長 本多 満（東邦大学医療センター大森病院救命救急センター）

座長 笠岡 俊志（熊本大学医学部 災害医療教育研究センター）

ES-1 基礎研究から低体温による脳保護効果の理論的背景を再整理する

荻野 泰明（医療法人社団健照会 住吉ふじい病院）

ES-2 体温管理臨床レビュー

一二三 亨（杏林大学病院 救急総合診療科）

ES-3 体温管理療法の実際と実践的管理のポイント

藤田 基（山口大学医学部附属病院先進救急医療センター）

15：05～15：55 シンポジウム1

体温関連病態を基礎医学から再考する

座長 土肥 謙二（昭和医科大学 医学部 救急・災害医学講座）

座長 河北 賢哉（香川大学医学部附属病院救命救急センター）

S1-1 低体温療法における復温障害の病態生理—脳微小循環と血管反応性の解析—

上田 祐司（徳山中央病院脳神経外科）

S1-2 脳虚血中の低体温処置が再灌流後障害を抑制する分子細胞学的機構の解明：

脳虚血モデルマウスを用いた解析

道志 勝（帝京大学薬学部人体機能形態学）

S1-3 熱中症後のマウスは、腸管の絨毛の破壊と浮腫を引き起こす

實川 遥佳（東京薬科大学 薬学部 機能形態学）

S1-4 熱暴露のマウスの小脳プルキンエ細胞の脱落は損傷関連分子パターン（DAMP）が関与する

水上 慶征（東京薬科大学 薬学部 機能形態学）

S1-5 機械学習による行動定量を用いた熱中症モデルマウスの非侵襲的重症度指標の確立

富田 佳賢（昭和医科大学 医学部 救急・災害医学講座）

16:10~17:10 教育講演

共催：アイ・エム・アイ株式会社

座長 櫻井 淳（日本大学医学部 救急医学系 救急集中治療医学分野）

EL 熱中症診療の最新のトピックス：気候変動時代の熱中症対策を考える

横堀 将司（日本医科大学付属病院 高度救命救急センター）

17:10~17:50 シンポジウム 2

神経集中治療における体温管理の工夫

座長 井上 明彦（兵庫県災害医療センター 救急部）

座長 田中 達也（国際医療福祉大学成田病院脳神経外科）

S2-1 サーモガードシステムを用いた35~36℃を目標とした体温管理：

単施設54例の後方視的検討

仲野 詩菜（滋賀医科大学医学部附属病院 救急・集中治療部）

S2-2 初めての体温管理療法

— 脳外科専攻医1年目として経験した CPA 後くも膜下出血の一例 —

座間 貴大（国際医療福祉大学成田病院脳神経外科）

S2-3 初療と ICU 看護師の連携による心停止蘇生後患者への早期神経集中治療導入の取り組み

下山成緒子（兵庫県災害医療センター 看護部）

S2-4 目標体温管理復温期における看護プロトコル整備に向けた課題整理

針谷 涼乃（日本大学医学部附属板橋病院 救命救急センター）

〈2日目：7月5日（日曜日）〉

9:00~9:50 シンポジウム 3

日々のクリニカルクエストを基礎医学から再考する

座長 武田 吉正（東邦大学医療センター大森病院 麻酔科）

座長 藤田 基（山口大学医学部附属病院先進救急医療センター）

S3-1 ラット一酸化炭素中毒モデルにおける水素ガス吸入の神経保護効果の検討

藤田 基（山口大学医学部附属病院先進救急医療センター）

S3-2 マウスにおける TRPV4チャネル不活性化による局所脳冷却の抗虚血効果

森 尚昌（山口大学大学院医学系研究科脳神経外科）

S3-3 マウスにおける TRPV4拮抗薬によるペニシリン誘発性てんかん放電の予防と軽減：

細胞外グルタミン酸制御を介した効果

土師 康平（健和会大手町病院 脳神経外科）

S3-4 水素発生シリコン製剤による外傷性脳損傷マウスモデルにおける長期神経機能回復効果

伊藤 弘（大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター）

S3-5 胸骨圧迫に胸郭圧迫を加えたときの脳灌流圧と冠灌流圧の変化

武田 吉正（東邦大学麻酔科）

9:50～10:50 招待講演

共催：株式会社東機質

Brain Temperature Monitoring and Management

座長 末廣 栄一（国際医療福祉大学成田病院 救急科）

GAO Guoyi（Neurosurgery Department Beijing Tiantan hospital, Capital Medical University）

10:50～11:20 シンポジウム 4

症例から学ぶ重症頭部外傷の管理

座長 小畑 仁司（社会医療法人 きつこう会 多根総合病院 集中治療部）

座長 藤山 雄一（健和会大手町病院 脳神経外科）

- S4-1 外傷性頸部血管損傷による大血管閉塞に対し血栓回収術後に悪性脳浮腫を呈し
体温管理を含む集中治療を要した一例

田中 達也（国際医療福祉大学成田病院脳神経外科）

- S4-2 体温管理療法後に発症し感染と鑑別を要した PSH の一例

松村 光（香川大学医学部附属病院 救命救急センター）

- S4-3 小児重症頭部外傷後の発作性交感神経過活動に対し薬物療法と体温管理を併用した1例

松村 舜祐（済生会八幡総合病院 脳神経外科）

11:40～12:40 ランチョンセミナー

共催：Integra Japan 株式会社

脳を護る：頭蓋内圧モニタリングが示す“数値以上”の頭蓋内情報

座長 織田 順（大阪大学大学院医学系研究科 救急医学）

- LS-1 マルチモニタリングにおける脳管理再考 ～見えない ICP をいかに“読む”か～

富永 禎弼（東京女子医科大学付属足立医療センター 脳神経外科）

- LS-2 Severe TBI の治療と管理 ～誰でもできる脳神経保護戦略～

山元 良（慶應義塾大学医学部 救急医学講座）

12:50～13:40 シンポジウム 5

神経集中治療における体温管理の再考

座長 田原 良雄（国立循環器病研究センター 心臓血管内科）

座長 内藤 宏道（岡山大学学術研究院医歯薬学域 救命救急・災害医学講座）

- S5-1 ECPR の成績からみる脳低温療法時の循環管理について

金子 唯（藤田医科大学ばんだね病院 救急科）

- S5-2 心停止後症候群患者における ERC/ESICM ガイドライン NSE 予後予測閾値の検証

井上 智顕（山口大学医学部附属病院 先進救急医療センター）

S5-3 湿球黒球温度 (WBGT) と熱中症入院リスクの関連: Heatstroke STUDY

本郷 貴識 (岡山大学病院救命救急科)

S5-4 重症くも膜下出血に対する平温管理併用バルビツレート漸減投与法

菊池 仁 (久留米大学医学部脳神経外科)

S5-5 頭部外傷に対する体温管理療法の現状 (JNTDB 2023)

河北 賢哉 (香川大学医学部附属病院救命救急センター)

13:40~14:40 特別講演

共催: 旭化成ゾールメディカル株式会社

脳温とマルチモダルセンサー

座長 黒田 泰弘 (TMG あさか医療センター ER 救急センター)

演者 鈴木 倫保 (医療法人相和会 刈野辺総合病院)

14:40~15:20 シンポジウム 6

神経集中治療 / 体温管理中のマルチモニタリングの役割

座長 永山 正雄 (国際医療福祉大学大学院医学研究科 脳神経内科学)

座長 服部 友紀 (名古屋市立大学医学研究科 先進急性期医療学分野)

S6-1 頭部外傷急性期における平温療法による脳酸素飽和度の経時的変化

細川 透 (日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野)

S6-2 重症脳損傷に対する体温療法施行中の患者体温および装置水温と 神経学的転帰の関連

西牟田 舜 (久留米大学病院 臨床工学センター)

S6-3 頭部外傷における発熱と ICP 波形変化の関係: 発熱段階に対応した経時的解析

藤山 雄一 (健和会大手町病院 脳神経外科)

S6-4 重症頭部外傷の術後神経集中治療における救急医の関与と頭蓋内圧モニタリング・体温管理療法の施行パターンー日本頭部外傷データベース P2023よりー

本島 卓幸 (済生会熊本病院救急科)

15:20~15:25 閉会のご挨拶